

あなたならどうする？

～ネットトラブルを解決しよう～

中学校・1～2年生

I プログラムについて

1 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「人間の尊厳・価値の尊重」）

＝【人権感覚育成のための視点】

SNSの問題点を見抜き、相手の痛みや感情を感知するとともに、自分が人を傷つけないように注意することを通して、自他ともにかげがえのない人間として尊重することができるようにする。

◇関連する個別の人権課題「インターネットによる人権侵害」

2 関連する教科等について

- 技術・家庭 技術分野
内容 D 情報の技術（1）ア

3 人権教育上の視点

- (1) 一人一人かけがえのない存在として、自分自身や友達を大切にしようとする。（価値・態度）
- (2) 相手の立場を想像したり、その立場に立って自分がどうしたらよいかを考えたりすることができる。（技能）

II アクティビティーについて

1 概要

- 活動1
学習資料の設定1について、グループを作ってロールプレイを行い、言葉の受け取り方の違いなどを話し合う。
- 活動2
学習資料の設定2について、当事者の気持ちや解決方法について話し合う。互いに尊重し合うには、どんなことを心掛ければよいか、気付いたことをまとめる。

2 準備するもの

- 学習資料
- ワークシート

3 アクティビティの進め方

- 活動1 「学習資料の設定1についてのロールプレイ」
 - ① 3～4人のグループを作り、「もう、いいよ」と文字で返事が来た際、その言葉がもつニュアンス等の受け取り方をグループで話し合う。
 - ② グループ内で立場を変えてロールプレイを行い、「もう、いいよ」と言葉で直接言われた時の受け取り方の違いを話し合う。
- 活動2 「学習資料の設定2についての話し合い」
 - ① インターネットの掲示板の事例について説明を聞き、どうすればよいかを考える。
 - ② SNSの問題点について話し合い、どんなことに気を付ければよいかをまとめる。
 - ③ グループごとに自分たちの考えを発表する。
- 活動3 「振り返り」
 - ① 学習を通して気付いたことや、今後SNSだけでなく日常生活に生かしたいことを振り返る。

4 アクティビティを指導する際のポイント

- ネットトラブルの解決を題材としているが、トラブルの解決方法を考えるを通して、インターネットによる人権侵害の具体的な例について触れ、匿名性に関わらず、人間の尊厳は尊重されるべきものであることへの意識を高めることが最大のねらいであることに留意する。
- いじめによる自殺事件などにあるように、SNSを介した被害は人の一生に及ぶものとなることがあり、過ちを償えないほどの被害を及ぼす危険性があることを詳しく説明したり、感想をもとに意見交換を行ったりするなど、人間の尊厳・価値の尊重について考えを深める機会とする。
- ロールプレイでは、アサーティブな自己表現（自分の意見や考え、気持ちを表現するときには、相手の気持ちにも十分配慮する）が大切であることに気付かせる。
- インターネットの掲示板の事例では、インターネット上への投稿が自分や他人に及ぼす影響や、一度発信された情報は完全に削除することが難しいことにも気付かせる。
- 例えば、新しいクラスに慣れ、生徒相互のコミュニケーションが深まってきた時期などに実施すると効果的である。

第1章 理論編
 第2章 事例編
 人間の尊厳
 生命尊重
 自己尊重の感情
 共感と連帯感
 公平・公正
 多様性の尊重・共生
 コミュニケーション
 権利と責任
 参加・参画
 第3章 資料編

Ⅲ 授業の実際

時間	学習活動 発問 (T) 生徒の反応例 (S)	教師の働きかけ (・) 人権教育上の配慮 (◎)
15分	<p>1 課題の把握</p> <p>T SNSに関するトラブルについてどんなことを知っていますか。</p> <p>S 既読スルー。</p> <p>S ネット炎上。</p> <p>2 ロールプレイ (設定1)</p> <p>T 友達から「もう、いいよ」と言われたらどう思いますか。ワークシートに記入しましょう。</p> <p>S 許してくれた。</p> <p>S 許してもらえない。</p> <p>S どっちなのか分からない。</p> <p>T ①～③の表情で、立場を変えてロールプレイを行い、感じたことをワークシートに書きましょう。</p> <p>T 感じたことについて話し合いましょう。</p> <p>S 突き放された感じ。</p> <p>S 許してもらえた気がする。</p> <p>S 真剣に言われると、相手も悪かったと思っている感じがする。</p>	<p>・生徒が知っている話題やイメージを話し合わせる。</p> <p>・生徒のネットトラブルに関する関心を高めさせる。</p> <p>・ワークシート等を配布し、黒板に「もう、いいよ」と文字で板書する。</p> <p>・3～4人のグループを作り、ワークシートに書いた内容を話し合わせる。</p> <p>・同じ言葉でも人によって受け取り方が違うことに気付かせる。</p> <p>・グループ内で立場を変えてロールプレイを行わせる。</p> <p>・個人でワークシートに記入させた後、受け取り方の違いを話し合わせる。</p> <p>・情報を受け取る側の気持ちに目を向けて考えさせた後、発する側はどんなことに気を付けたらよいかを話し合わせる。</p>
25分	<p style="text-align: center;">あなたならどうする? ～ネットトラブルを解決しよう～</p> <p>3 話し合い (設定2)</p> <p>T Aさんはどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>S やめてほしい。</p> <p>S 誰が書いたのだろう。</p> <p>S なんで悪口を書かれたのか、分からない。</p> <p>S 見たくなかった。知りたくなかった。</p>	<p>◎他人事ではなく、自分のこととしてとらえられるように、自分がAさんの立場であったらどう思うかと投げかける。(価値・判断)</p>

	<p>T あなたができることは何でしょう。</p> <p>S 書き込みをしている相手を突き止めて、やめさせる。</p> <p>S 掲示板の運営者に、削除してもらおうよう依頼する。</p> <p>S Aさんの相談に乗ったり励ましたりする。</p> <p>S 先生や親などの大人に相談する。</p> <p>T SNSの問題点について考え、SNSを利用するときには、どんなことに気を付ければよいか、グループで話し合い、ワークシートに記入しましょう。</p> <p>S 何気ない言葉が人を傷つけることもある。</p> <p>S 言葉遣いに気を付ける。</p> <p>S 自分の発する情報に責任をもつこと。</p> <p>4 グループごとの発表</p> <p>T グループで話し合ったことを、それぞれ発表しましょう。</p>	<p>◎Aさんの立場に立って具体的に考えることができるように、あなたになりきって現実的に実行できることを考えるように助言する。 (技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> • SNSのトラブルの場合、匿名性が強く、正論さえ通じない可能性もあることを説明する。 • 当事者のAさんにも問題があるという発想にならないように留意する。 • 他人事として表面的な話合いにならないよう、生徒の日常生活の様々な場面や状況を想定して考えるように助言する。 • SNSで一度発信した情報は、完全に削除することが難しいことを理解させる。 • 自分たちの考えとその理由を明確にして説明するように促す。
<p>10分</p>	<p>5 振り返り</p> <p>T 今日の学習を通して気付いたことや、今後SNSだけでなく日常生活に生かしたいことをワークシートに書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 同じ言葉でも、相手の受け取り方は違うため、相手のことを考えて情報を発信することや、SNSに限らず、人は互いを尊重し合うことが大切であることなどを、振り返りに書いている生徒に発表させ、学級全体で共有できるようにする。

IV 資料

(1) 学習資料

あなたならどうする？①

()年()組 名前()

設定1 「ロールプレイをしてみよう」

(1) 友達とケンカをしてしまい、「ごめんね」とスマートフォンのメッセージアプリで謝りました。するとその友達から、「もう、いいよ」と返事がきました。

あなたはどう思いますか。

(2) 次の①～③の表情で「もう、いいよ」と直接、言われた時の受け取り方の違いを(ロールプレイで立場を変えて行い)話し合ひましょう。

- ① ちょっと怒った表情で言う。
- ② 少し笑いながら言う。
- ③ 真剣な表情で丁寧に言う。

設定2 「あなたならどうする？ ～ネットトラブルを解決しよう～」

インターネットの掲示板を見ていたら、自分の学校の掲示板が作られていて、さまざまな話題の中にあなたの親友であるAさんへの悪口が書き込まれていることに気付きました。

あなたは早速そのことをAさんに伝えましたが、翌日、学校に行くとAさんは学校を休んでいました。気になったあなたは、放課後、家で掲示板を見てみると、Aさんは「こんなことやめて」「削除してほしい」などと書き込んでいました。

その書き込みに対し、「みんなキモイって言ってんだよ」「うざい」「本当のことを書いて何が悪い」など、さらにひどい内容が書き込まれていました。

中にはAさんをかばい、悪口をやめさせるような書き込みもあったのですが、「いい子ぶってんじゃねーよ」「お前も同類だ」などの書き込みが続き、炎上状態になっていました。

責任を感じたあなたも悪口をやめさせる書き込みをしようと思いましたが、次は自分が悪口を書き込まれるのかと思うと、ためらってしまいました。

あなたはどうすればよい(よかった)のでしょうか？

(2) ワークシート

あなたならどうする？②

()年()組 名前()

1 設定1について

(1) 資料を読んで、あなたはどう思いますか？

(2) ロールプレイをして、どう感じましたか？

2 設定2について

- ・SNSの問題点や、SNSを利用するときには、どんなことに気を付け
ればよいか、話し合みましょう。

3 振り返り

- ・今日の活動を通して、気付いたことや今後に生かしたいことを書きま
しょう。